

研究協力をお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

昭和大学江東豊洲病院歯科・歯科口腔外科開設 5 年間ににおける患者の臨床統計学的観察検討

1．研究の対象および研究対象期間

2014 年 3 月 25 日から 2019 年 3 月 31 日に昭和大学江東豊洲病院歯科・歯科口腔外科に初診受診した患者さん

2．研究目的・方法

昭和大学江東豊洲病院は東京の城東地区の医療圏に位置する地域中核病院として 2014 年 3 月に開設されました。城東地区は都内でも人口が最も多く、その中でも江東区は年々増加傾向にあります。昭和大学江東豊洲病院は土日祝日も平日と同様に外来診療・検査や定期手術などを行っている、大学附属病院の中でも特徴的な病院です。本研究は開設してからの 5 年間で昭和大学江東豊洲病院の歯科・歯科口腔外科を受診した患者さんについて統計・解析を行うことで、歯科・歯科口腔外科の地域連携や医科歯科連携における役割を検討することを目的としています。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024 年 3 月 31 日まで。

4．研究に用いる試料・情報の種類

解析を行う項目として、初診患者さんの年度別・月別の人数の推移、年齢の分布、性別の割合、来院経路、病名の分類、入院患者の数、入院日数、入院患者の病名の分類について検討します。

5．外部への試料・情報の提供

本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人を識別できる情報を削除し、研究用のIDを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学江東豊洲病院の外部から切り離されたコンピューター内にそれぞれ保存され、昭和大学江東豊洲病院（提供元）から昭和大学歯学部口腔外科学講座（提供先）へ研究者のみがアクセスできるオンラインストレージを通じて送付されます。

6．研究組織

研究責任者	昭和大学歯学部口腔外科学講座	安田有沙
研究分担者	昭和大学江東豊洲病院病院歯科	鎌谷宇明

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院 氏名：安田有沙

住所：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7772